



じてんしゃ旅

湖北編



シガリズム



SHIZUGATAKE KOSENJO / YOGOKO / ZENCHOJI
KIKUSUIAME / TOMITASYUZO



滋賀の魅力を味わう旅

SHIMAKO
AYAKA

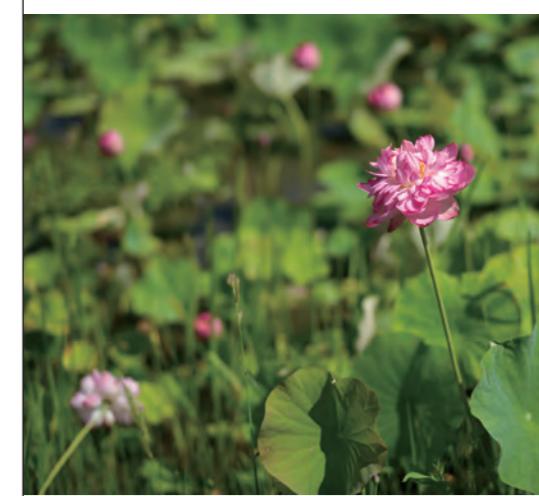
旅びと

身体を動かすことが大好きなSHIMAKO。
体になればいつもスポーツを楽しんでる。歴史とスイーツが大好きなAYAKA。あちこちのお城や史跡めぐりをしてる。そんな二人の共通の趣味は「旅」。いつも一緒に日本中を旅している。二人が選んだのは滋賀県。自転車で琵琶湖一周をするビワイチが有名だから。

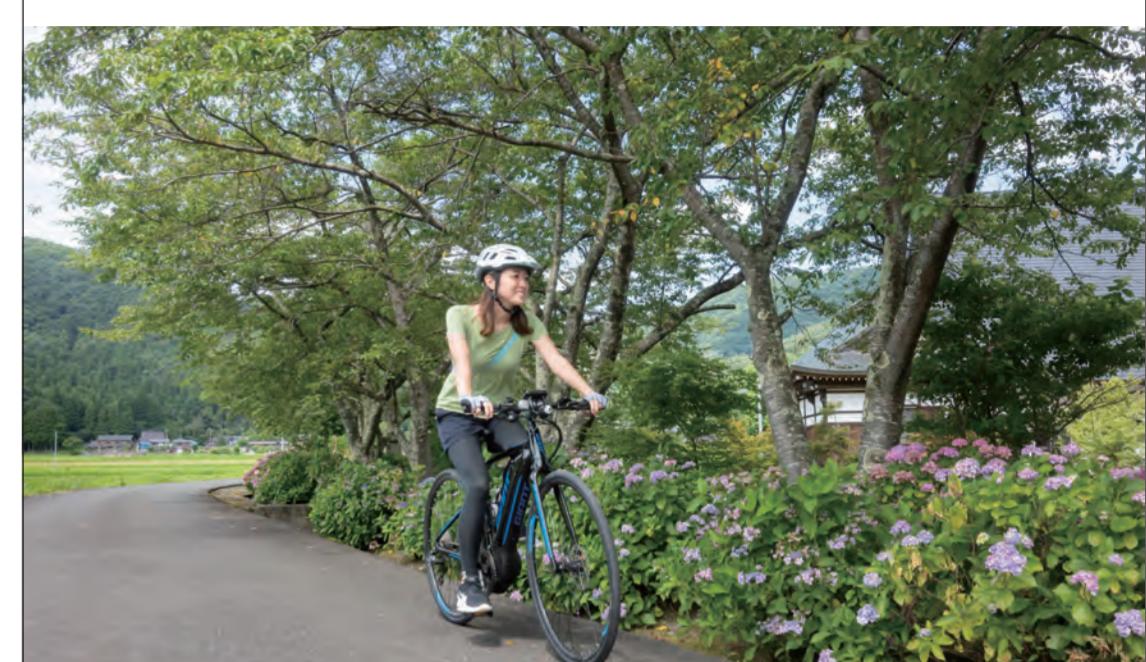


「じてんしゃ旅」とは

ワイルドと聞くとなんだか本格的なサイクリスト向けだなと思っていたが、でも滋賀県には実は湖周以外にもサイクリング適地が多い。どちらかといふと距離やスピードにとらわれず、ゆっくりとマイペースで楽しむサイクリングにぴったりの場所がいっぱい。走りやすい道、自然豊かな大地、歴史の舞台となった有名な史跡、そして美味しい食べ物…。なんだか走り去ってしまうだけではもったいない土地なんです。



今回の旅は景色や観光地を見ながらゆっくりとサイクリングするスタイルで。自転車だからこそ感じられる空気感や匂い。目についたところにサッと立ち寄れる便利さ。そして自転車で行くからこそ味わえる満足感…。そんなゆっくりスタイルのサイクリングを、気の置けない旅仲間の女性二人がレンタサイクルに乗つて旅するレポートです。



賤ヶ岳古戦場

SHIZUGATAKE
KOSENJO

戦国時代の賤ヶ岳の戦いの舞台になった古戦場跡。自転車を置いてリフトで展望台まで上ると、そこは最高のビューが楽しめる最高のロケーション



琵琶湖の大きさを身体で実感！



紫陽花の咲き乱れる湖北の名刹



KIKUSUI AME

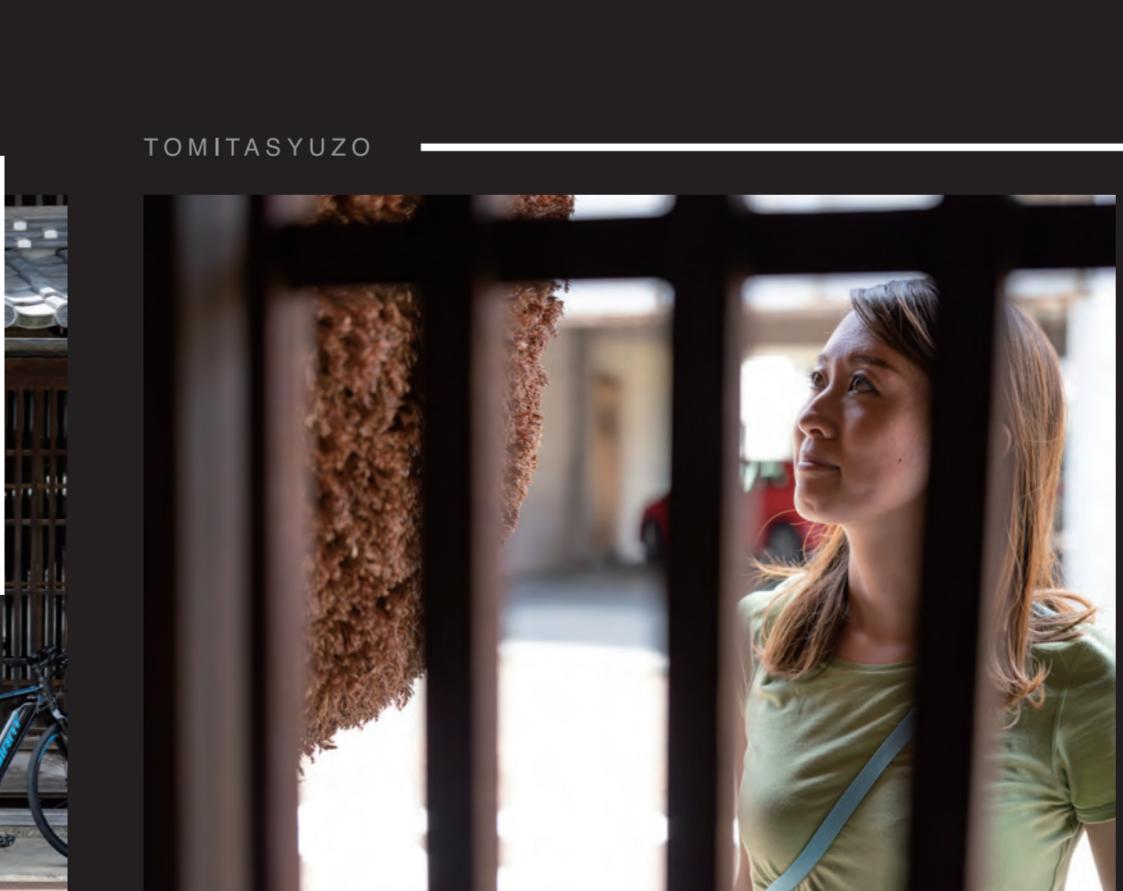
サイクリングのあいまにもヒッタリ！



素朴な味でとっても美味しい！
麦芽だけで砂糖を使ってないんだって



富田酒造



木之本宿の名酒「七本槍」

北国街道の重要な宿場町だった木之本宿にはいまだに造り酒屋が多い。その一つ富田酒造では賤ヶ岳の戦いの7人の武将を銘柄にした「七本槍」が有名。お土産に自宅に配送してもらったり。サイクリング中には七本槍の酒粕ジェラートが楽しめちゃいます。



旅の終わりに



SHIMAKO

賤ヶ岳古戦場では、歴史のイメージを変えるほどの壮大な琵琶湖が目の前で、気分爽快になりました。古い歴史の舞台でもあり、サイクリングをしながら日本の歴史を学んでいるようで、とても印象深い1日でした。

AYAKA

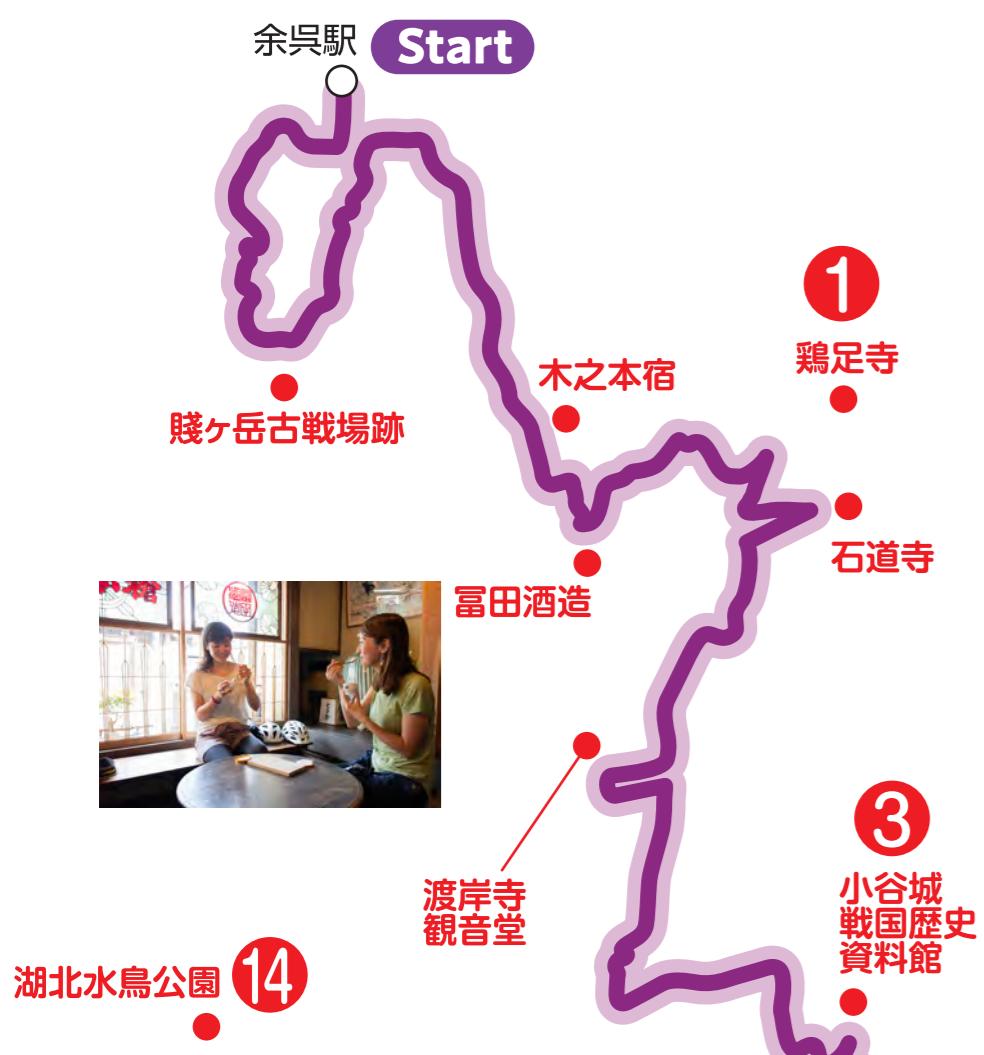
歴史好きの私にとって湖北の地は特別です。各地に点在する歴史の舞台を巡るにはサイクリングは最高の手段です。現代の馬に乗って古戦場を追体験したり、旧街道の旅人になったり…とにかく最高の体験でした。



じてんしゃ旅 マップ

NO.4

湖北編



ちょっと寄り道 木之本駅～余呉湖・古戦場跡巡り



余呉湖の伝説と戦国ロマンに浸る旅

◀コースご案内サイト



伊吹山麓・自然と歴史の旅

◀コースご案内サイト



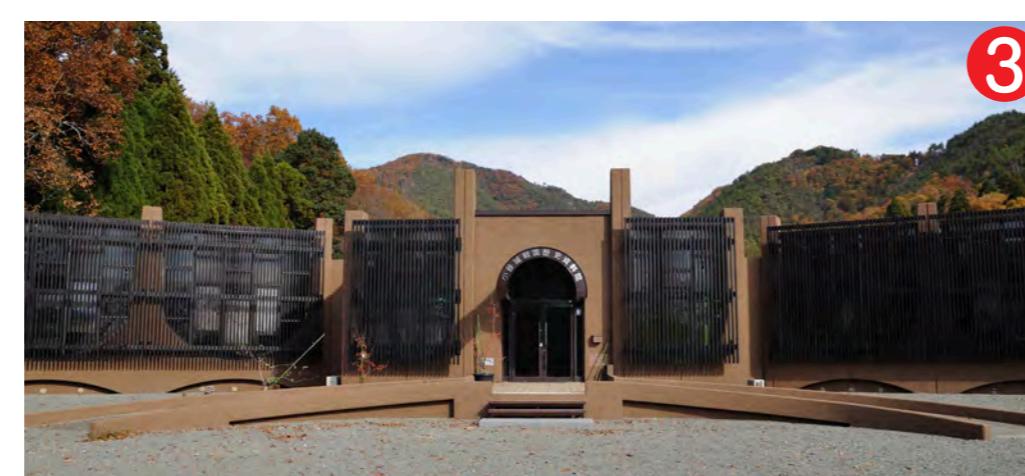
= レンタサイクル



鶴足寺
ゆるやかな参道の石段、両側のこけしした石垣の佇まいは、往時を傳ぶる十分ですが、秋は境内に埋まる200本に及ぶみじみの古木の紅葉で美しく赤色に染まりより一層の由緒深さを感じます。

TEL0749-82-5909

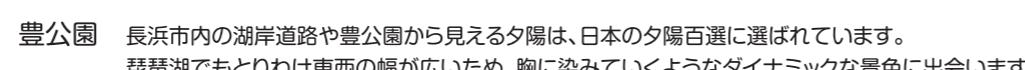
鶴足寺は724年に僧行基(きよき)によって創建されたが一度荒廃する。後に799年に重建(さいとう)が天台宗の寺院として再興する。室町期には僧坊百二十字を容する大寺院となり、湖北の教文の面接として隆盛を極め、小谷主浅井家三代、次いで豊臣家の祈願所となる。しかし、地理的悪条件から次第に衰退し、最後に廢寺とも昭和8年に焼失する。現在、鶴足寺と呼んでいるのは、以前は般若寺(ひがくじ)といわれた35年に行基が開基した古寺で鶴足寺の別院であった。



小谷城戦国歴史資料館
史跡小谷城跡は、戦国大名浅井氏三代の居城で戦国時代屈指の城郭で、日本五大山城のひとつとして有名です。浅井長政とお山の方、茶々・初・江の三姉妹が暮らし、元徳田信長によって攻め滅ぼされた戦国の悲話を中心に伝えています。

小谷城戦国歴史資料館は、史跡小谷城跡内にある「戦国大名浅井氏と小谷城」をテーマにした資料館です。

TEL0749-78-2320



豊公園 長浜市内の遊歩道路や公園から見える夕陽は、日本の夕陽百選に選ばれています。

琵琶湖でもどりわけ東西の橋が広いため、朝に染みていくようなタイピックな景色に出会います。

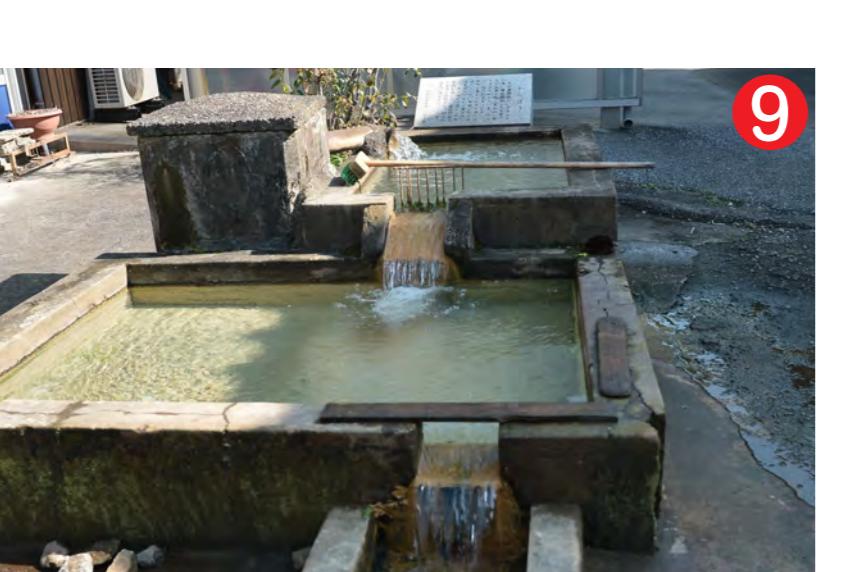
TEL0749-82-0740



余呉川堤 桜並木となっているため、その姿は素晴らしい、近くで眺めるのもよし。遠くから全体を眺めるのもよし。それぞの見方で楽しんでください。



余呉川堤 桜並木となっているため、その姿は素晴らしい、近くで眺めるのもよし。遠くから全体を眺めるのもよし。それぞの見方で楽しんでください。



世継のかなぼう 滋賀県が選定する湖国百選の水鏡のひとつ。水源を琵琶湖へ発するといわれており、水分を多く含む水質です。年中一定の水温を保ち、野菜の水洗にも利用されています。



世継のかなぼう 滋賀県が選定する湖国百選の水鏡のひとつ。水源を琵琶湖へ発するといわれており、水分を多く含む水質です。年中一定の水温を保ち、野菜の水洗にも利用されています。



柏原宿 JR東海道本線柏原駅のあたりを中心に、かつて柏原宿が広がっていました。東西13町(約1.5km)にもおよぶ中山道の中でも大規模な宿町で、天保14年には350軒を超える民家や本陣、旅館などがあつたと伝えられていますが、現在では、常夜灯や街道沿いの宿場町特有の2階建の軒の低い数軒の家が面影を残しています。



柏原宿 JR東海道本線柏原駅のあたりを中心に、かつて柏原宿が広がっていました。



全域図



慶雲館 明治時代、長浜の豪商・浅見又藏氏が、明治天皇御幸に合わせ、私財を投げて建設した長浜の迎賓館です。「慶雲館」という名称は、その莊厳美麗な姿から、時の内閣総理大臣伊藤博文が命名しました。

また、二代目又藏氏は、明治天皇御幸25周年を記念して、広大な庭園を造成しました。作庭は、近江日本庭園の先駆者と呼ばれ、平安神宮神苑など多くの庭園を手がけた、七代目小川治兵衛、その娘の意匠は、見る人を圧倒する迫力があり、純和風の建物と絶妙な調和と醸し出しています。

また、新婚の風物詩「琵琶盆梅展」の会場でもあります。

TEL0749-82-0740



余呉湖観光館 余呉湖畔にある観光資料館。館内にあるお土産店「豊珠」では、地元の食材を季節に応じた料理で楽しめます。

サイクリングの一休みにおすすめのスポットです。

営業時間 10:00～16:00

定休日 火曜日、年末年始、お盆

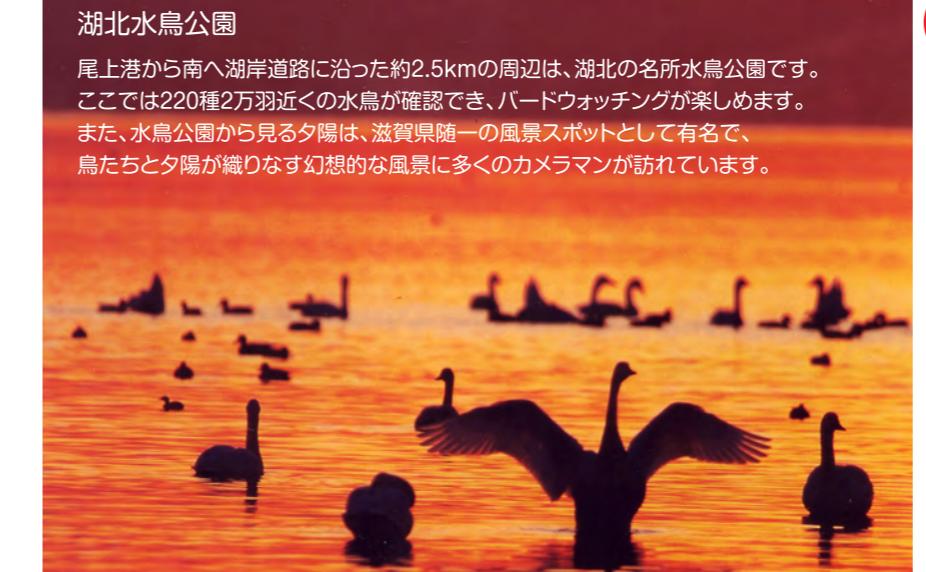
TEL0749-86-8037



ミルクファーム伊吹 ここで製造されている伊吹牛乳は、伊吹山の雄大な自然で育った牛から採れた生乳を85℃で15分殺菌した天然牛乳です。

この伊吹牛乳を作られたヨーグルトやアイスクリームは濃厚で、牛乳の旨味たっぷりです。中でもちこわき人気なのが、特製シェラード、訪れた際はぜひ、お召し上がりください。

TEL0749-58-0049



湖北水鳥公園 尾上湖から南へ湖岸道路に沿った約2.5kmの周辺は、湖北の名所水鳥公園です。

ここでは220種2万羽近くの水鳥が確認でき、バードウォッチングが楽しめます。

また、水鳥公園から見る夕陽は、滋賀県随一の風景スポットとして有名で、鳥たちと夕陽が織りなす幻想的な風景に多くのカメラが訪れてています。



orie CONCE. 米原市特選品市場 オリテコンセ

米原市特選品市場 オリテコンセ

JR琵琶湖線「米原駅」下車 徒歩1分

営業時間 9:00～17:00

定休日 毎週水曜日／年末年始

TEL0749-56-2054



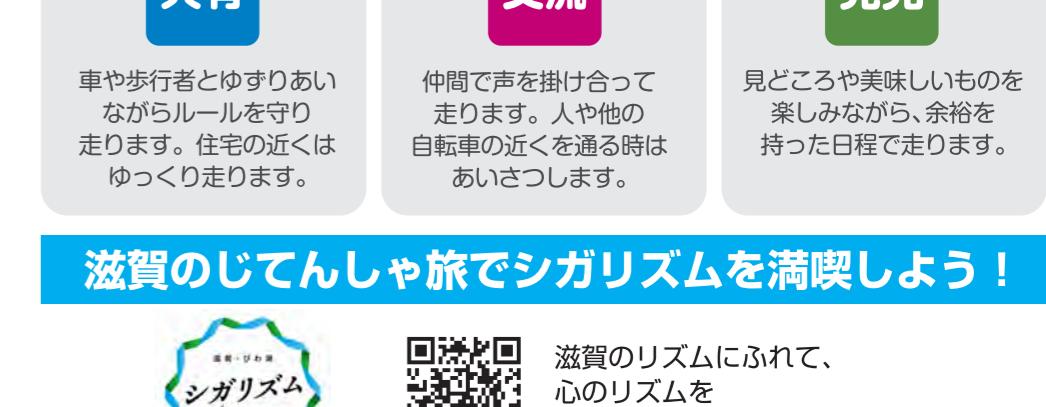
伊吹せんろみち

伊吹山はセメントの材料となる良質な石灰岩の产地と知られ、かつては住友大坂セメント伊吹工場から近江長岡までの製品を貨物輸送する線路として脈打っていました。産業再編の中で廃線となつたならば、地域発展の歴史を次の世代に受け継ぐ、住民参加型の廃線を道路として計画されました。現在は自転車歩行者道として親しまれています。

見どころや美味しいものを楽しみながら、余裕を持った日程で走ります。



ビワイチマインド 3つの「こ」



見どころや美味しいものを楽しみながら、余裕を持った日程で走ります。

仲間で声を掛け合って走ります。やかましい自転車の近くを通過する時はあいさつします。

見どころや美味しいものを楽しみながら、余裕を持った日程で走ります。

見どころや美味しいものを楽しみながら、余裕を持った日程で走ります。